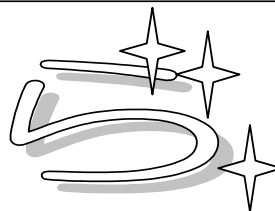
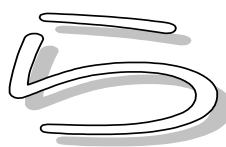
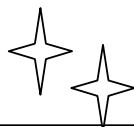


葦山南小学校

学校だより



令和6年10月11日(金)

◆学校教育目標「ともに高め合う きららの子」

「1学期末学校評価のまとめ」から

1学期末には、学校教育活動アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。学校では夏休みに繰り返し会議を行い、学校評価の結果を分析し、今後の教育活動に生かしていく方法を考えました。アンケートの詳しい結果は裏面に掲載してありますので、御覧ください。尚、二次元コードと紙での回答を合わせ、回答率は80%でした。

1 聴く力、話す力

できていると答えた割合を見ると、児童と教職員で大きな差があります。教職員が求める姿と児童の姿が一致していないことが考えられます。そこで、協議の中で「目指す姿」を共有し、今後も重点的に取り組むことを確認しました。今後は、授業の中で「言い換える」場面を多く設定したり、子供たちの発言に価値付けをしたりして「聴くこと」「話すこと」をつなげて指導していきます。御家庭でも、お子さんとの会話を大切にして、「聴く力」や「話す力」を意識してみてください。

2 読書

保護者の皆様から御意見をいただき、昨年度途中から「図書室の本を常時2冊借りられるようにする」「毎週火曜の家庭学習を読書とする」という新しい取組を行ってきました。さらに、今年度は「読み聞かせ」の回数を増やし、きらら応援団を中心としたボランティアの皆様にも御協力いただいています。それらの成果が児童の回答結果（本を読むことを楽しんでいる）に表れています。火曜はぜひ、保護者の皆様も一緒に読書に取り組んでください。学校では朝の読書活動や読書月間の設定を今後も継続していきます。

3 整理整頓

結果を見ると、児童の評価と保護者、教職員の評価に差があります。大人から見ると、まだまだできていないと感じる結果ですが、毎週金曜の「整理整頓の日」の取組を継続してきたからこそ、意識が高まった児童も増えているという話も聞かれます。「生活四目標（あいさつ・時間・整理整頓・安全）」をぜひ、御家庭でも意識して、整理整頓をする時間をつくってみたいはいかがでしょうか。

4 元気よく、進んであいさつ

校内や知っている方々にはあいさつができる本校の児童ですので、あいさつの場をもっと広げていきたいと考えています。朝会でどんな場面でどんな人にあいさつをするとよいのかを具体的に伝えたり、教職員が笑顔でよいあいさつを示したり、と学校でも子供たちに働きかけています。保護者の皆様も、あいさつの場をもっと広げるために、地域の方々へのあいさつの手本を示していただけたいと思います。よろしくお願いします。

5 早寝早起き

健康な生活を送るために必要な生活習慣です。昨年度の2学期と比べると、保護者の皆様の評価が少し上がっています。学校で行っている「生活習慣カード」を活用して意識を高めてくださっている保護者の皆様に感謝いたします。今後も生活習慣チェックを行ったり、「保健だより」で眠育の推進を図ったりしていきます。それらを活用しながら、御家族でよりよい生活習慣づくりに御協力をお願いします。

6 葦山南小をよりよくするための建設的な御意見

保護者の皆様が日頃感じていることをお知らせいただき、ありがとうございます。御意見を寄せていただいたことで、防犯カメラが設置されたり、修理が必要な箇所の予算請求をしたり…と改善の方向に進むことも増えています。

学校では、御意見のあった「タブレット端末の持ち帰りや活用方法」「大雨予報の際の対応の仕方」等、よりよい方法を考える協議を重ねています。「毎日体育着に着替えることの是非」につきましては、教職員で協議を行いました。毎日着替えるメリットとして「名前の把握ができる」「学校生活への切り替えができる」「さまざまな活動をするのに適した服装である」という点が挙げられました。デメリットもあるかとは思いますが、上記のような理由から、本校では今後も引き続き、毎日体育着に着替えるようにしていきます。御理解と御協力をお願いします。

本校の教育活動や教職員の対応等について、感謝のお言葉も多数いただきました。そのようなお言葉は、全教職員の励みとなっております。ありがとうございます。今後も「ともに高め合う きららの子」の実現に向けて、家庭・地域・学校が連携して教育活動を進めていきたいと思っています。

今後も変わらぬ御支援と御協力をよろしくお願いたします。

(文責：教務 塩谷)